



微細藻類由来製品

CO₂を吸収し成長する天然微細藻類を特別な製造技術(UPT™)で作物の多くの生理活性要求に対応できるようにした環境に優しい生物資材が日本に初めてお目見えます。



収量・品質及び環境ストレス耐性向上で収益増に貢献

散布時期の制限がない
作物を選ばない
薬害の心配がない
薬剤と混用可能

散布ノズル詰まりの心配がない
散布作業が安全にできる
環境にやさしく持続的
肥培管理を補完する



必須L-アミノ酸20種全てをバランスよく含む

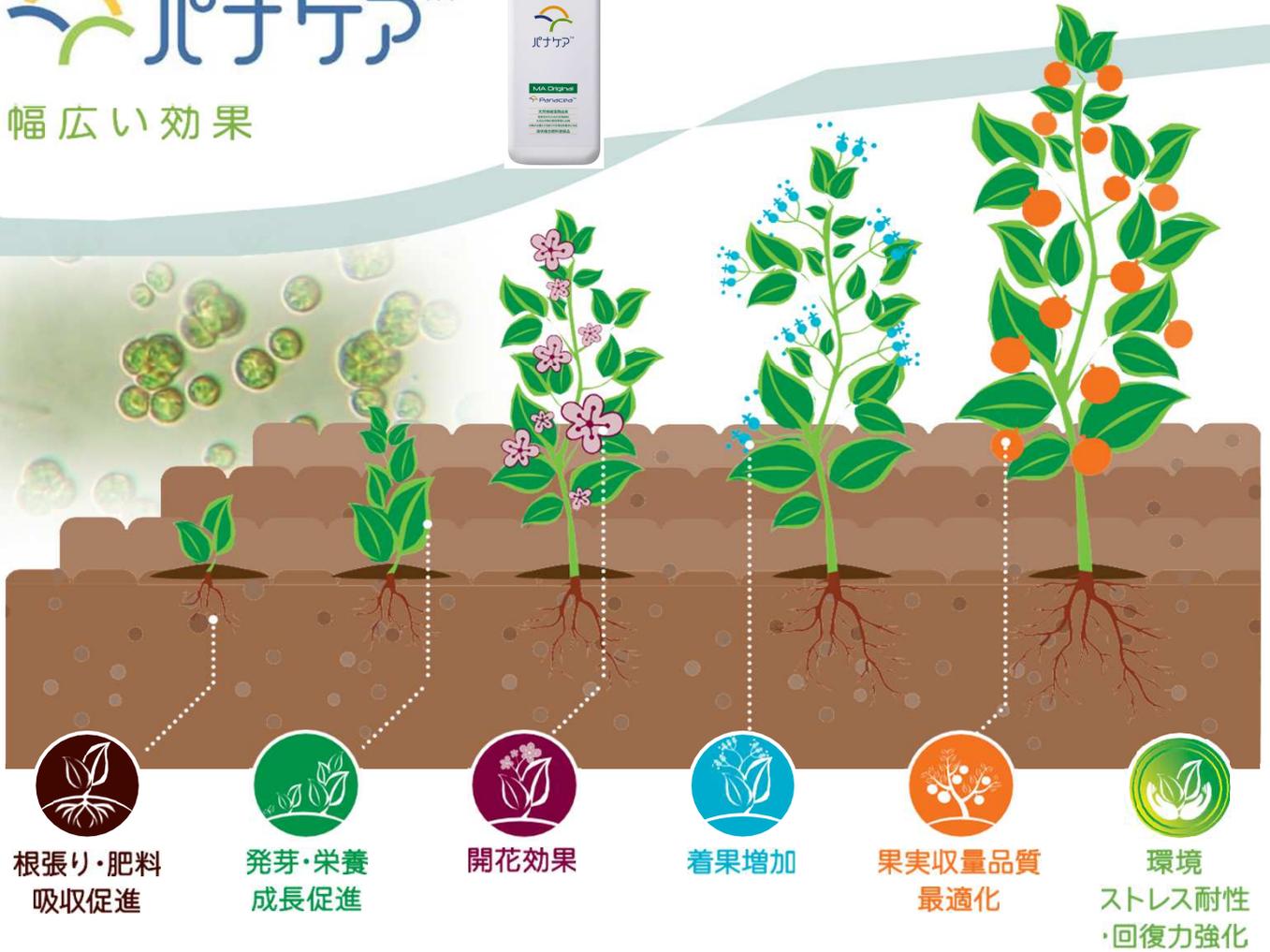
アラニン、アルギニン、アスパラギン酸、アスパラギン、システイン、グルタミン酸、グルタミン、グリシン、ヒスチジン、イソロイシン、ロイシン、リジン、メチオニン、フェニルアラニン、プロリン、セリン、トレオニン、トリプトファン、チロシン、バリン

含まれるその他の機能成分

ペプチド類、ビタミン類、植物ホルモン類、ポリアミン類、飽和及び不飽和脂肪酸類、ポリフェノール類、カロテノイド類及び色素類、並びにミネラル類

液状複合肥料登録品

保証成分量	(%)
窒素全量	3.5
水溶性リン酸	1.5
水溶性加里	3.5



使用方法

茎葉処理	果菜葉菜類	希釈倍率	200倍から1000倍
		散布回数	定植後収穫時まで毎週又は隔週で3回から6回散布または薬剤又は環境ストレス時散布
	果樹柑橘類	希釈倍率	200倍から1000倍
		散布回数	作物の栽培体系に合わせ、萌芽期、結実期、充実期、成熟期にかけて3回から5回散布または薬剤又は環境ストレス時散布
土壌処理	全作物	施用量	1ha当たり5Lを慣行散布水量に混和し散布
		散布回数	1作期を通じて2回から5回散布 茎葉散布との組み合わせも可能 または薬剤又は環境ストレス時散布

pH3.6 どのような薬剤とも混用可能



販売店、詳しい事は: